

地方審査会・連甲審査会 学科試験問題

審査会の公正、公平性を担保するため、平成27年度から地方審査会ならびに連甲審査会の学科試験問題を公表する。
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の甲計100点満点とする。
なお、問題は数年経過後に見直し、改訂するものとする。

種別	A群（射法・射技・体配・基本体等）	B群（理念・概念・修練姿勢等）
無指定 初段	<ol style="list-style-type: none"> 射法八節を順に列記し、簡単に説明しなさい。 「基本の姿勢（4つ）」と「基本の動作（8つ）」を列記しなさい。 「執弓の姿勢」について説明しなさい。 射法八節の「足踏み」について述べなさい。 	<ol style="list-style-type: none"> 弓道を始めた動機（きっかけ）について述べなさい。 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
式段	<ol style="list-style-type: none"> 「基本の姿勢（4つ）」を列記し、「立った姿勢」について説明しなさい。 「基本の動作（8つ）」を列記し、「歩き方」について説明しなさい。 「胴造り」の重要性について述べなさい。 射法八節を列記し、「残心（残身）」が大切なことについて述べなさい。 あなたは「弓構え」でどんなことに注意していますか。 	<ol style="list-style-type: none"> 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 危険防止について心掛けていることを述べなさい。
参段	<ol style="list-style-type: none"> 動作の注意点について述べなさい。（弓道教本第一巻62頁～64頁） 大三のとり方の留意点について述べなさい。 巻藁練習の効用について述べなさい。 「三重十文字」の重要性について述べなさい。 「失の処理の三原則」を述べ、「弦切れ」の処理方法を説明しなさい。 	<ol style="list-style-type: none"> あなたが日々の修練で心がけていることを述べなさい。 弓道修練を実生活にどのように活用しているか述べなさい。 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 日常の修練で苦勞していることを述べなさい。 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。
四段	<ol style="list-style-type: none"> 大三の構えが射に及ぼす影響について述べなさい。 「五重十文字」について述べなさい。 「基本の動作（8つ）」を列記し、簡単に説明しなさい。（弓道教本第一巻70頁～87頁） 「射法・射技の基本（5つ）」を列記し、簡単に説明しなさい。 「詰甲い・伸甲い」について述べなさい。 	<ol style="list-style-type: none"> 射を行う態度と心構えについて述べなさい。 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 「礼記射義」の教えの要点について述べなさい。 「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 後輩を指導する時に心掛けるべき危険防止について述べなさい。
五段	<ol style="list-style-type: none"> 基本体の必要性について述べなさい。 動作と呼吸（息甲い）の協応について述べなさい。 「会」における「詰甲い・伸甲い」について述べなさい。 「基本体型」について説明しなさい。 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 「射法・射技の基本」について説明しなさい。 「五胴」について述べなさい。 	<ol style="list-style-type: none"> 弓道の最高目標について述べなさい。 「平常心」について述べなさい。 「真、善、美」について述べなさい。 弓道修練の眼目について述べなさい。 「射即人生」という言葉をあなたの日常生活と関連付けて述べなさい。 介添えの心構えについて述べなさい。 初心者への指導で危険防止について心掛けるべきことを述べなさい。